

## 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日  
期末配当金 3月31日  
受領株主確定日  
中間配当金 9月30日  
受領株主確定日  
定時株主総会 6月  
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の管理機関  
同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
☎ 0120-232-711 (東京)  
☎ 0120-094-777 (大阪)

単 元 株 式 数 1,000株

公 告 の 方 法 電子公告により行う

公告掲載URL  
<http://www.xcat.co.jp/ir-info/electronicnotification/index.html>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

### ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きに関しましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### IRサイトのご案内



<http://www.xcat.co.jp/ir-info/>

当社IRサイトにおいて、最新のIRニュースから業績・財務情報をはじめ、詳細なIR情報を開示しております。是非ご覧ください。

**X・CROSS**  
株式会社 クロスキャット

JASDAQ  
証券コード:2307



## 第39期 株主通信

2011年4月1日～2012年3月31日

### C o n t e n t s

こんなところにクロスキャット	1
ごあいさつ	3
財務ハイライト	4
経営指標	5
業種別売上構成	6
クロスキャット最前線:新商品発表	7
TOPICS	9
会社概要/株式の状況	10



# こんなところにクロスキャット——社会のさまざまな場所で、皆様の安心・便利をITで支えています

詳しくは、当社Webで  
<http://www.xcat.co.jp/special/xcat.html>

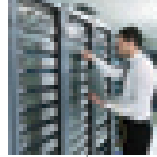
**デパートで**  
 クレジットカードEC決済、  
 IC決済システム



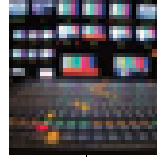
**官公庁で**  
 電子政府対応システム



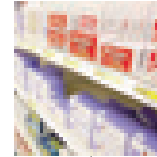
**データセンターで**  
 IT基盤構築・運用



**放送局で**  
 TV対応システム



**薬局で**  
 調剤薬局向けシステム



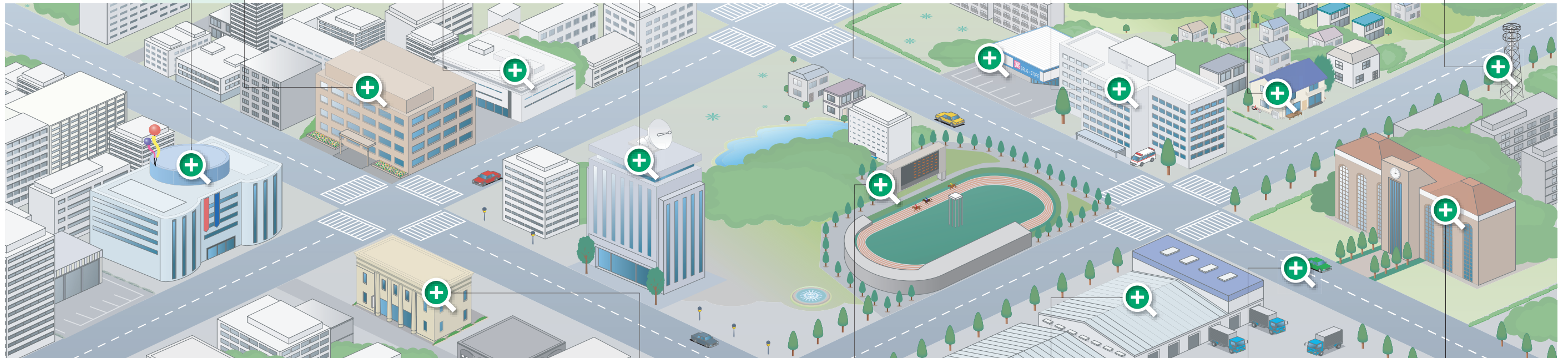
**病院で**  
 病院経営見える化システム



**住宅で**  
 ガス料金決済システム



**通信施設で**  
 移动通信ネットワーク制御

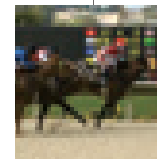


## 社名の由来 **XCAT**

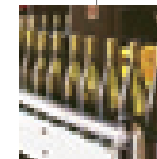
<X>は、CROSS、つまり「交差」を意味します。「テクノロジーとハート」、「ユーザーとメーカー」、「ハードとソフト」、そして「社会と会社」との交差を示す言葉として、さらには、可能性のある未知数を示す意味を含めてシンボライズしました。  
 交わる接点の●印は調和と融和を意味し、そこにもう一つ●印を添えることによって、優しさのある猫の眼と共に、時代を見る眼を併せ持つ企業であることを表現しました。  
 <CAT>は、Computer Application Technologyの略称。先進性及び技術、知性を表すために、<X>に連動させ、シャープでユニークなデザインにしました。コーポレートカラーは、親近感と調和を意味する「グリーン」を基調色とし、知的でモダンなイメージの「黒」をポイントカラーとして起用しました。



**金融機関で**  
 銀行ATM決済システム



**競馬場で**  
 公営競技運営システム



**流通施設で**  
 卸販売管理システム



**自動車で**  
 カーナビゲーションシステム



**大学で**  
 大学経営見える化システム

新たな経営体制で、株主の皆様や顧客、そして社会に信頼される企業を目指してまいります。

代表取締役社長 牛島 豊  
代表取締役副社長 井上 貴功



株主の皆様には平素より格別のご支援及びご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

ここに第39期（2011年4月1日から2012年3月31日まで）の報告書をお届けいたします。

はじめに、2012年4月1日より常務取締役の井上が代表取締役副社長に就任し、当社は新しい経営体制へ移行することとなりました。今後の経営環境の変化に対する危機管理体制並びに経営管理体制の一層の強化・充実を図る所存です。

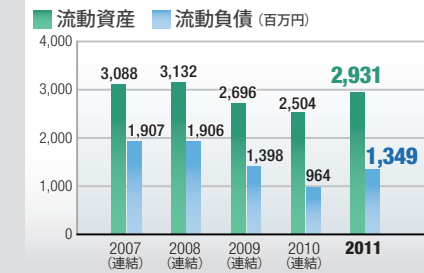
当期の市場環境につきましては、クラウド化による新たなIT投資需要も出てきておりますが、投資費用抑制の傾向により厳しい経営環境が続いております。このような状況のなか、当期の業績は、クレジット大型案件を含む金融系が順調に推移したことにより、売上高75億43百万円、営業利益2億63百万円、経常利益2億77百万円、当期純利益1億19百万円となりました。

欧州債務問題の世界経済への影響や円高による

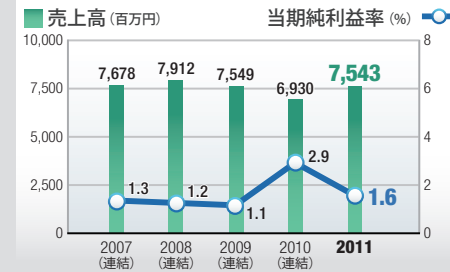
### 財務ハイライト



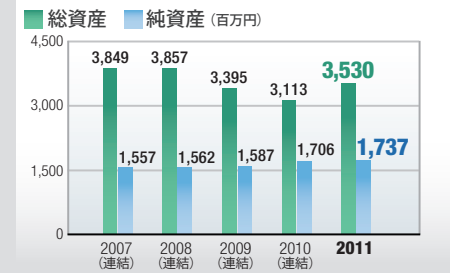
クレジットを含む金融分野が伸びし増収増益となりました。



流動資産、流動負債ともに増加しました。



当期純利益率は、税制改正が反映されております。



総資産は売上債権の増加により、純資産は利益剰余金等により増加しました。

影響も引き続き懸念されており、先行きは依然として厳しい経営環境が予想されますが、当社は、中期経営計画「Brights 2014 Vision」をスタートさせ、顧客起点に立ったITサービス企業を目指し、新たな成長ステージに臨みます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

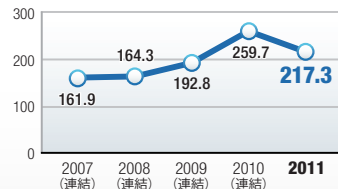
※ 2011年2月に子会社である株式会社クロススタッフを清算したことにより、当期から単独決算となっております。

### 中期経営計画の施策

- 成長エンジン**
  - 戦略領域の強化
  - グローバル展開
- 営業の変革**
  - 顧客志向マーケティング
  - 顧客価値の創造
- 開発プロセスの変革**
  - PMO 全社配置により迅速なトラブル対応
  - CMMI (能力成熟度モデル) 統合取得推進
- 人材育成**
  - 各種スキル向上
  - プロフェッショナル人材の育成
- 経営基盤の強化**
  - 予算管理プロセス確立により収益率向上と財務基盤強化

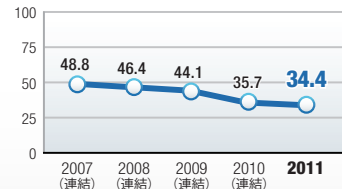
主要経営指標

流動比率 (%)



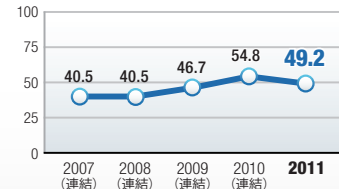
資金の流動性を表す指標。当期は減少しましたが、200%以上と高い水準にあります。

固定比率 (%)



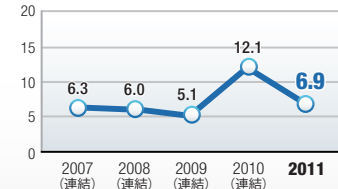
固定資産をどの程度自己資本でまかなっているかを示す指標。当期は前期比1.3ポイント改善しました。

自己資本比率 (%)



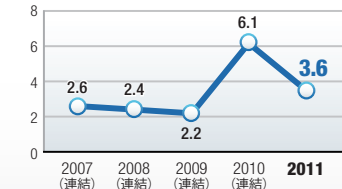
総資産に占める自己資本の割合を示す指標。当期は、前期より減少しましたが、高水準にあります。

ROE (%)



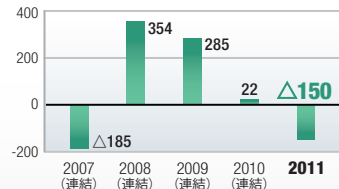
株主資本を使って上げた利益を示す指標。当期は、特別利益の影響で高かった前期に比べると減少しました。

ROA (%)



総資産に対する利益率を示す指標。当期は、特別利益の影響で高かった前期に比べると減少しました。

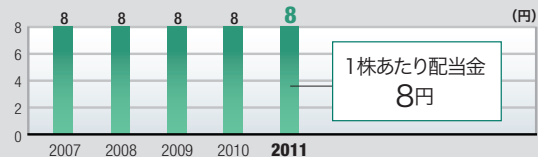
フリー・キャッシュ・フロー (百万円)



企業活動により残ったキャッシュ・フロー。当期は、売上債権、仕掛品の増加や仙台支店の移転等によりマイナスとなりました。

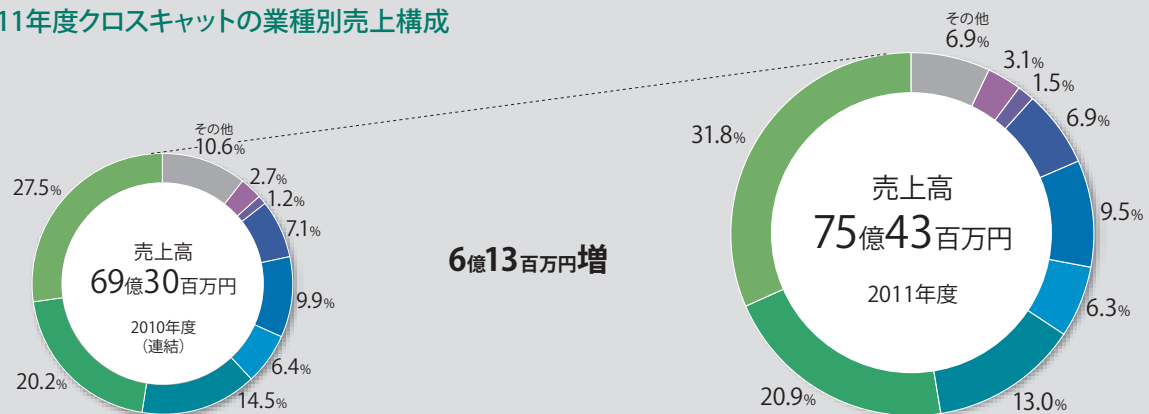
配当について

利益配分については、将来の事業展開と経営体制の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主様への利益還元を継続的に実施していくことを基本方針としています。こうした考えのもと、当期の配当金については8円とさせていただきます。



1株あたり配当金  
8円

2011年度クロスキャットの業種別売上構成



クロスキャットは、クレジット、金融を中心に、さまざまな分野へ事業を展開。“独立系の情報サービス企業”の強みを活かし、幅広い視点と柔軟な発想で、顧客のニーズに応じています。

**クレジット 23億98百万円**  
 当社はクレジットの進化とともに、20年以上にわたり数多くのシステム構築（会員の与信や各種提携カード、CD・ATM業務など）を積み重ねてきました。そのなかでもVISAカードやマスターカードなどの“国際ブランドカード”と呼ばれる分野では優位な技術を保有しています。私たちの暮らしに深く浸透しているクレジットカードは、これからも、ETC決済、IC決済、ネット決済…と決済方法の多様化によって成長していくと見込まれています。

**金融 15億円74百万円**  
 クレジット分野とともに“コア領域”の両軸を担う金融分野では、「銀行」「保険」向けのシステムを構築しています。銀行システムでは、対外系制御を中心に業務システムの構築からシステム保守までを手掛け、保険においても大規模インフラ構築を得意分野として、高品質なソリューションを提供しています。

**官公庁・自治体・公共事業 9億82百万円**  
 当社は、政府の新IT戦略の柱である“電子政府”の実現の一翼を担い、全国規模のインフラ整備やシステム保守を手掛けてきました。また、ガス会社の営業システムなども高い評価をいただいています。近年では、当社独自で入札・落札した開発案件を高品質で納入し、さらなる実績を積み上げています。

**公営競技 4億76百万円**  
 競馬、競輪、競艇、オートレースなどの「公営競技システム」の開発に30年以上携わり、幅広いノウハウを蓄積。投票系から情報系までの公営競技運営システムを提供しています。

**通信 7億16百万円**  
 通信会社が提供するネットワークが正常に動作するように24時間・365日の監視をし、故障時の即時対応などで通信会社からの信頼を得ています。また、携帯電話会社の顧客管理システムの開発、携帯電話で使用するネットワークシステムのインフラ構築にも取り組んでいます。

**製造 5億22百万円**  
 食品・飲料の販売・マーケティング・経営管理などの“戦略情報”に加え、生産工場における“品質管理情報”を提供し、企業活動を支えるシステムを開発。また、カーナビゲーションシステムの開発にも参画しています。

**流通 1億12百万円**  
 各種卸業の販売管理システムや調剤薬局向けシステムを開発しています。

**報道出版 2億35百万円**  
 TV対応システムを主とし、さらに営業を支援するシステムを開発しています。

新たに3つのパッケージソフトを開発し、顧客ニーズに合わせたソリューション提供を開始しました。

当期、当社では、長年培ったノウハウを活かし顧客ニーズに合わせた3分野のパッケージソフトを開発し、課題を抱える多くのお客様に対するソリューション提供を開始しました。

当社は独立系システムインテグレーターとして、金融・クレジットをはじめ、

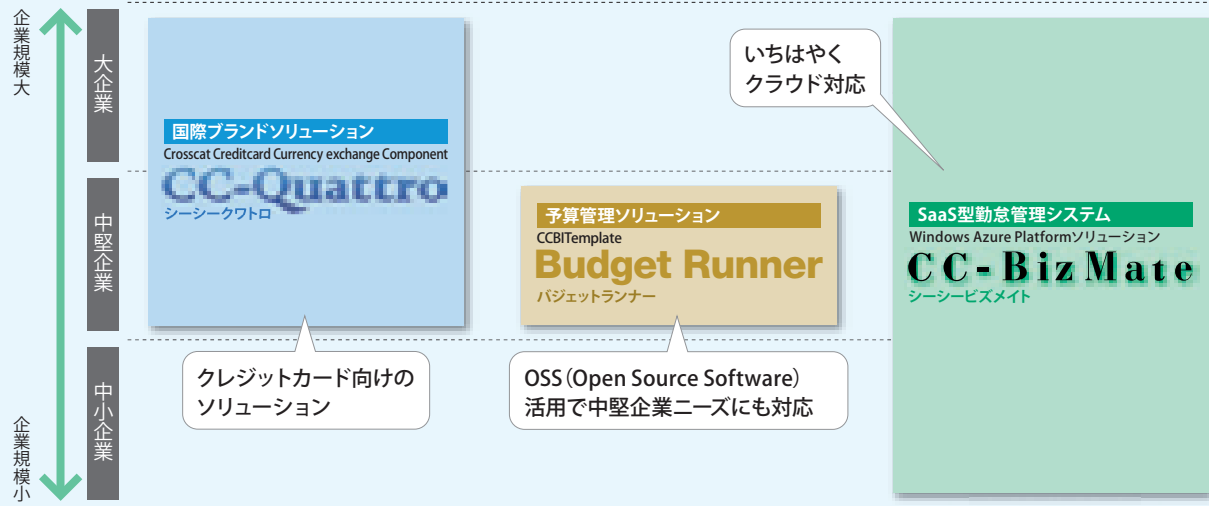
公共、通信インフラ、製造、流通など、幅広い業界にソリューションを提供しています。

対応領域もシステム基盤の構築から業務アプリケーション、さらには経営戦略の立案や推進など多岐にわたり、企業規模も大企業から中小企業まで網羅しています。

今後も当社では、ニーズの高さと開発効率を考慮し、

多くのお客さまの要求に応えるパッケージソフトの開発を積極的に行っていく計画です。

商品の位置づけ



**国際ブランドソリューション**  
Crosscat Creditcard Currency exchange Component  
**CC-Quattro**  
シーシークワトロ

クレジットシステムの国際ブランド業務に特化したソリューションです。VISA、MasterCardの国際ブランドシステムを、クレジット業界セキュリティ基準 PCI DSSに準拠し、導入期間の大幅短縮と運用費用の大幅削減を実現しました。

導入期間の短縮  
従来(スクラッチ開発)

要件定義 | 外部設計 | 内部設計 | プログラミング | 単体テスト | 統合テスト | 移行テスト | 運用開始

CC-Quattro導入後  
最短5ヶ月で導入可能  
※内部設計以降のフェーズを削減することで、導入短縮を実現

移行テスト | 運用開始 | 短縮

組み合わせ自由!

Issuer VISA® | Issuer MasterCard®  
Acquirer VISA® | Acquirer MasterCard®

**予算管理ソリューション**  
CCBITemplate  
**Budget Runner**  
バジェットランナー

ビジネスのグローバル化によって経営のスピード化が求められるなか、中堅企業の経営管理をサポートするソリューションとして開発しました。仕様を中堅企業の予算業務に特化し、導入コスト、運用負荷の低減を実現しました。

主な機能  
配賦(基準値に対する比率による配賦)  
前年実績の何%等、ある基準値に対する比率で配賦額を決める科目については配賦設定基準一覧画面より、基準値を設定します。

予算に伴う課題

- 予算計画の精度を高めたい。
- 部門レベルの計画の積上げと全社レベルの計画を整合させたい。
- 予算策定に時間をかけたくない。
- 各部門の負担増はなるべく避けたい。
- システムでうまく対応できればよいが、多くのコストは掛けられない。

**SaaS型勤怠管理システム**  
Windows Azure Platformソリューション  
**CC-Biz Mate**  
シーシービズメイト

クラウドに対応した勤怠管理システムです。業務の予定・実績管理機能が充実しており、作業ごとの時間・工数が可視化でき、管理者はメンバーの申請内容と勤務実績状況を的確に把握できます。また、社外から携帯電話やスマートフォンを利用した申請が可能で、多彩なワークスタイルにも対応しています。さらに、災害などの緊急時には、安否確認・緊急連絡システムとして機能させることもできます。

インターネット

通常時  
CC-BizMate  
オンプレミス連携  
オンプレミス連携

緊急・災害時  
全従業員に安否確認メール送信  
結果の確認

各従業員からの緊急連絡・安否確認報告

Windows Azure Platform

仙台支店は震災の影響を乗り越え、引き続き重要な役割を担っています。

2011年3月11日の東日本大震災により、当社仙台支店も建物の一部が損傷・損壊の被害を受け、6月には新事務所へ移転しました。

震災から1年が経過し、自治体関連ビジネスは徐々に回復してきました。一方、製造業は持ち直し傾向にあるものの、厳しい状況が続いています。こうしたなか、仙台支店は東北エリアの業務はもちろん、首都圏の開発業務にも取り組み、従来通り当社を支える重要な拠点としての役割を担っています。



日興アイ・アールの「2011年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング調査」の新興市場ランキングで優良サイトに選ばれました。

日興アイ・アールが発表した「2011年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」で、当社ホームページが、新興市場ランキング優良サイトに選ばれました。個人投資家向けコーナーや、特徴・強み・戦略をわかりやすくまとめたページを設けたほか、投資判断に必要な情報が簡単に入手できる仕組みを実現しました。

当社では今後もわかりやすさ、使いやすさを重視し、さらなる充実を図っていきます。



会社概要

商号 株式会社クロスキャット (証券コード2307)  
 設立 1973年6月  
 資本金 4億59百万円  
 売上高 75億43百万円  
 事業内容 システムソリューション  
 スタッフサービス  
 従業員数 551名  
 認証登録 ISO27001認証 ISO9001認証  
 プライバシーマーク認定 一般労働者派遣事業  
 有料職業紹介事業 電気通信事業

事業所

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川一丁目2番5号  
 NOF品川港南ビル  
 TEL: 03-3474-5251 (代表) FAX: 03-3474-5085  
 仙台支店 〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院二丁目  
 1番65号 花京院プラザ  
 TEL: 022-215-6661 (代表) FAX: 022-215-6688

役員 (2012年6月26日現在)

代表取締役社長 …… 牛島 豊 常勤監査役 …… 田丸 俊次  
 代表取締役副社長 執行役員 …… 井上 真功 監査役 …… 遠藤 正  
 取締役 執行役員 …… 前田 耕司 監査役 …… 清水 裕  
 取締役 執行役員 …… 田幡 隆  
 取締役 執行役員 …… 野尻 速雄 執行役員 …… 飯野 貴博  
 取締役 執行役員 …… 三嶋 峰雄 執行役員 …… 伊藤 隆  
 取締役 執行役員 …… 佐藤 武次 執行役員 …… 中村 雅彦

株式の状況

発行可能株式総数 …… 35,800,000株  
 発行済株式の総数 …… 9,210,960株  
 株主数 …… 771名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
佐藤 順子	1,045,510	11.35
クロスキャット社員持株会	992,000	10.76
尾野 貴子	777,160	8.43
牛島 豊	444,000	4.82
田崎 冬子	416,000	4.51
大久保 尚子	400,000	4.34
アキコ インダ	400,000	4.34
小野田 亜紀	362,000	3.93
並木 豊	267,000	2.89
橋本 剛	241,000	2.61

所有者別分布

